

第5章 指数関数と対数関数

第1節 指数関数

1 指数の拡張

① 累乗根の性質

$a > 0, b > 0$ で、 m, n, p は正の整数とする。

1 $\sqrt[n]{a} \sqrt[n]{b} = \sqrt[n]{ab}$

2 $\frac{\sqrt[n]{a}}{\sqrt[n]{b}} = \sqrt[n]{\frac{a}{b}}$

3 $(\sqrt[n]{a})^m = \sqrt[n]{a^m}$

4 $\sqrt[m]{\sqrt[n]{a}} = \sqrt[mn]{a}$

5 $\sqrt[n]{a^m} = \sqrt[np]{a^{mp}}$

【参考】 負の数の n 乗根

n が正の奇数のとき、実数としては1つ存在する。 n が正の偶数のとき、実数の範囲では存在しない。 例 $\sqrt[3]{-27} = \sqrt[3]{(-3)^3} = -3, \sqrt[5]{-3} = -\sqrt[5]{3}$

② 有理数の指数

$a > 0$ で、 m, n が正の整数、 r が正の有理数のとき

$a^{\frac{m}{n}} = \sqrt[n]{a^m}$ とくに $a^{\frac{1}{n}} = \sqrt[n]{a}$

$a^{-r} = \frac{1}{a^r}, \quad a^0 = 1$

③ 指数法則

$a > 0, b > 0$ で、 r, s は有理数とする。

1 $a^r a^s = a^{r+s}$

2 $\frac{a^r}{a^s} = a^{r-s}$

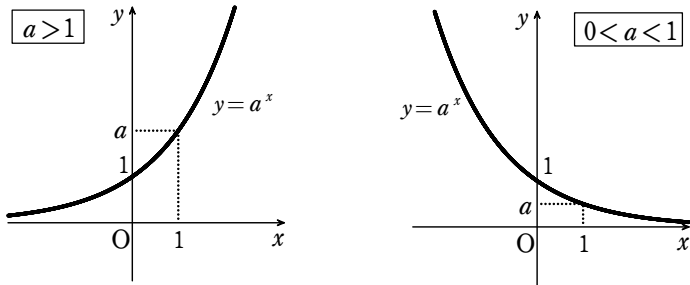
3 $(a^r)^s = a^{rs}$

4 $(ab)^r = a^r b^r$

2 指数関数

① 指数関数 $y = a^x$ ($a > 0, a \neq 1$) のグラフとその特徴

- 1 定義域は実数全体、値域は正の数全体
- 2 $a > 1$ のとき増加関数 $r < s \iff a^r < a^s$
 $0 < a < 1$ のとき減少関数 $r < s \iff a^r > a^s$
- 3 グラフは点 $(0, 1), (1, a)$ を通り、 x 軸が漸近線



第2節 対数関数

3 対数とその性質

① 対数 $a > 0, a \neq 1$ で $M > 0$ とするとき、次のことが成り立つ。

$M = a^p \iff \log_a M = p$

とくに $\log_a 1 = 0, \log_a a = 1$

② 対数の性質

$a > 0, a \neq 1, M > 0, N > 0$ で、 k は実数とする。

1 $\log_a MN = \log_a M + \log_a N$

2 $\log_a \frac{M}{N} = \log_a M - \log_a N$ とくに $\log_a \frac{1}{N} = -\log_a N$

3 $\log_a M^k = k \log_a M$

③ 底の変換公式

a, b, c は正の数で、 $a \neq 1, b \neq 1, c \neq 1$ とするとき

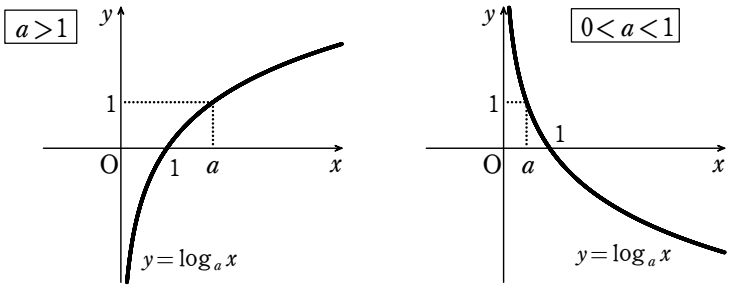
$\log_a b = \frac{\log_c b}{\log_c a}$

とくに $\log_a b = \frac{1}{\log_b a}$

4 対数関数

① 対数関数 $y = \log_a x$ ($a > 0, a \neq 1$) のグラフとその特徴

- 1 定義域は正の数全体、値域は実数全体
- 2 $a > 1$ のとき増加関数 $0 < p < q \iff \log_a p < \log_a q$
 $0 < a < 1$ のとき減少関数 $0 < p < q \iff \log_a p > \log_a q$
- 3 グラフは点 $(1, 0), (a, 1)$ を通り、 y 軸が漸近線
- 4 直線 $y = x$ に関して、 $y = a^x$ のグラフと対称



5 常用対数

① 常用対数

10 を底とする対数を 常用対数 という。

$M = a \times 10^n$ (n は整数、 $1 \leq a < 10$) とすると $\log_{10} M = \log_{10} a + n$

② 常用対数の応用

- 1 自然数 N, k について
 N が k 桁の数 $\iff 10^{k-1} \leq N < 10^k$
 $\iff k-1 \leq \log_{10} N < k$
- 2 $0 < M < 1$ である小数 M と自然数 k について
 M の小数第 k 位に初めて0でない数が現れる
 $\iff 10^{-k} \leq M < 10^{-k+1}$
 $\iff -k \leq \log_{10} M < -k+1$